



右：県身体障害者福祉協会 藤田満会長
左：県くらし保健福祉部 房村正博部長

鹿 県 身 障

かんぎ
成 宜

発 行 所

社会福祉法人
鹿 児 島 県
身体障害者福祉協会

鹿児島市小野一丁目1-1
ハートピアかごしま3階
電 話 099-228-6271

発 行 人 藤 田 満
か ん ぎ 第 160 号

令和4年度 県への要望書提出

鹿児島県障害者社会参加推進センターでは、障害の有無にかかわらず誰もが家庭や地域で暮らせる社会の実現に向け、障害者の地域における自立と社会参加の推進に取り組んでいるところです。

センターの運営及び事業の企画調整を担う鹿児島県障害者社会参加推進協議会には、身体的、精神的、3種の障害者部会が設置されており、各障害を有する方の自立と社会参加に必要な取組について意見を交換・共有しているところですが、このたび、特に身体障害者部会における行政への期待を下記のとおり取りまとめ、去る8月30日に、県へ要望書を提出いたしました。

【要望内容】

1 带状疱疹予防不活化ワクチン接種に対する公費助成

関節リウマチなど自己免疫疾患を有する障害者の多くは免疫抑制剤を使用しており、带状疱疹の高い発症リスクを負っているが、その使用ゆえに比較的低額な予防ワクチンが併用できず、接種可能な带状疱疹予防ワクチン

は不活化ワクチンに限られる。しかしながら、不活化ワクチンは、1回の接種が2万円以上と高額な上、一定期間に2回の接種を要するため、免疫疾患に要する日常の多額な医療費に加えての接種料負担は重く、多くの場合接種をあきらめざるを得ない現状にある。

2 パーキングパーミット制度における車椅子常時利用者への配慮

(一) 利用証交付基準（交付を受けられる者）の不拡大
パーキングパーミット利用対象者の範囲を広げてきた結果、車椅子常時利用者など真に必要な障害者が、対象区画に駐車できないといった問題を生じている。制度の対象駐車区画が利用

証提示車両で占められる場合、緑色とオレンジ色の利用証による駐車がほとんど。幅の広い（3.5メートル以上の）駐車スペースを最も必要とする赤色の利用証を所持する者が、車椅子優先区画さえ利用できない事態も頻発している中、現状以上の交付基準・対象の拡大は到底受け入れ難い。

(二) 車椅子利用者専用区画の設置

自身が運転者である車椅子常時利用者（赤色の利用証）のために、優先区画は一定程度設けられているが、その存在や意味を他の利用証所持者が理解しておらずほとんど機能していない現状にある。抜本的改善のため、制度発足本来の趣旨に立ち返り、現在の優先区画を専用区画とし、その上で増設をお願いしたい。併せて、利用証の新規交付や更新その他の機会に、制度利用者自身へのルール周知に努めていただきたい。

3 視覚障害者への移動支援

平成の大合併に伴い障害者団体の地方組織、会員の活動範囲が広域化している中、交通機関の路線や便数の減少傾向、効率化は依然として引き続いている。近年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、やむを得ないことと理

解はしているが、特に視覚障害者にとり、身近な移動手段の減少、ルート変更への対応は容易ではない。

同行援護などの支援策は一定程度浸透しており感謝しているところであるが、未だ地方においては充足しているとは言えない状況にあり、ガイドヘルパーや気軽なサービス利用機会の増加など、特に地方における視覚障害者への移動支援施策の拡充に力を注いでいただきたい。

4 災害避難所におけるオストメイトルーム

オストメイト対応設備については、バリアフリー関連法の施行等に伴い、公共施設、大規模商業施設、交通機関等を中心に多くの施設で整備されてきたところであり、また、災害時の避難に向け、市町村等においては、障害者用トイレの備蓄が進んでいるものと認識している。

本県には、およそ3千人のオストメイトがあり、近年全国的に頻発する災害時の対応、特に避難生活に大きな不安を有するため、災害避難所における器具交換スペースなどの備え、オストメイト対応に十分御配慮いただき、市町村への呼びかけ、現状の把握、データの公表に努めていただきたい。

かんぎの製作費の一部に鹿児島県共同募金会の配分金を充当させていただいております。

令和4年度 資金収支予算 (法人全体)

(単位：円)

会費収入		3年度予算額	4年度予算額	増 減
経常 経費 寄付 金 収入	収入			
	会費収入	720,000	720,000	
	経常経費寄付金収入	50,000	50,000	
	経常経費補助金収入	26,547,000	26,388,000	-159,000
	受託金収入	154,720,000	165,560,000	10,840,000
	事業収入	20,817,000	17,427,000	-3,390,000
	受取利息配当金収入	25,000	25,000	
	事業活動収入計 (1)	202,879,000	210,170,000	7,291,000
	支出			
	人件費支出	134,276,000	134,184,000	-92,000
事業費支出	60,313,000	67,510,000	7,197,000	
事務費支出	1,986,000	1,978,000	-8,000	
助成金支出	1,733,000	3,483,000	1,750,000	
負担金支出	40,000	40,000		
事業活動支出計 (2)	198,348,000	207,195,000	8,847,000	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	4,531,000	2,975,000	-1,556,000	
施設 整備	収入			
	施設整備等収入計 (4)			
	支出			
固定資産取得支出	400,000	400,000		
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,595,000	3,594,000	-1,000	
施設整備等支出計 (5)	3,995,000	3,994,000	-1,000	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	-3,995,000	-3,994,000	1,000	
設備 整備 等 積 立 資	収入			
	設備整備等積立資産償還収入		1,100,000	1,100,000
	拠点区分間繰入金収入		2,590,000	2,590,000
	サービス区分間繰入金収入	700,000	2,200,000	1,500,000
	その他の活動収入計 (7)	700,000	5,890,000	5,190,000
	支出			
	積立資産支出	1,820,000	3,030,000	1,210,000
	拠点区分間繰入金支出		2,590,000	2,590,000
	サービス区分間繰入金支出	700,000	2,200,000	1,500,000
	その他の活動支出計 (8)	2,520,000	7,820,000	5,300,000
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	-1,820,000	-1,930,000	-110,000	
予備費支出 (10)	300,000	100,000	-200,000	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-1,584,000	-3,049,000	-1,465,000	
前期末支払資金残高 (12)	16,148,000	19,385,000	3,237,000	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	14,564,000	16,336,000	1,772,000	

令和3年度 収支決算 (法人全体)

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)
事業 活動 による 収 支	収入			
	会費収入	720,000	570,000	150,000
	経常経費寄付金収入	50,000	50,000	
	経常経費補助金収入	26,077,000	26,327,000	-250,000
	受託金収入	138,659,848	135,405,250	3,254,598
	事業収入	16,616,000	17,403,803	-787,803
	受取利息配当金収入	25,000	52,687	-27,687
	事業活動収入計 (1)	182,147,848	179,758,740	2,389,108
	支出			
	人件費支出	128,370,200	126,138,928	2,231,272
事業費支出	43,583,405	40,408,100	3,175,305	
事務費支出	1,445,000	1,018,317	426,683	
助成金支出	1,139,000	1,032,000	107,000	
負担金支出	20,000	20,000		
事業活動支出計 (2)	174,557,605	168,617,345	5,940,260	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	7,590,243	11,141,395	-3,551,152	
施設 整備 等 による 収 支	収入			
	施設整備等補助金収入			
	施設整備等収入計 (4)			
支出				
固定資産取得支出	1,186,000	1,306,240	-120,240	
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,595,000	3,593,040	1,960	
施設整備等支出計 (5)	4,781,000	4,899,280	-118,280	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	-4,781,000	-4,899,280	118,280	
その 他の 活動 による 収 支	収入			
	設備整備等積立資産償還収入			
	その他の活動収入計 (7)			
	積立資産支出	1,741,000	1,739,940	1,060
	その他の活動支出計 (8)	1,741,000	1,739,940	1,060
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	-1,741,000	-1,739,940	-1,060	
予備費支出 (10)	200,000	—	200,000	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	868,243	4,502,175	-3,633,932	
前期末支払資金残高 (12)	19,078,106	19,881,397	-803,291	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	19,946,349	24,383,572	-4,437,223	

第16回 県障害者スポーツ大会 3年ぶりに開催

個人・団体合わせ全スボ本県代表選手76名が決定

新型コロナウイルス感染症の影響で一昨年、昨年と中止を余儀なくされた県障害者スポーツ大会が、5月15日と22日、3年ぶりに開催されました。新競技ポッチャを含む7競技に573名がエントリー。大会は新型コロナウイルスの影響で棄権する選手がいたものの、無事終了することができました。その結果をもとに、10月29日～31日に栃木県で開催される第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の本県代表選手(個人競技)52名が決定しました。

団体競技は、4月～6月にあつた九州ブロック予選に参戦した本県代表チームのうち、知的障害者バレーボール女子が福井大会以来の優勝。そして知的障害者サッカーは初優勝に輝きました。この2チーム23名が九州チャンピオンとしてとちぎ大会に出場します。

令和5年度は、延期された特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がこししま大会」。選手のみなさんには、来年に繋がる活躍が期待されます。

第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」鹿児島県選手団 選手一覧

競 技	氏 名	障害区分	所 属
陸上競技	井手口 勝 博	視覚	鹿児島市
	元 栄 孝 典	肢体	霧島市
	小 野 裕 喜	肢体	日置市
	上 籠 直 貴	視覚	鹿児島盲学校
	樋 高 一 成	肢体	鹿児島養護学校
	新 地 亮 平	肢体	志布志市
	上 脇 恵	聴覚	始良市
	三 雲 明 美	視覚	鹿児島市
	樋 口 美 穂	視覚	鹿児島盲学校
	久木留 清 牙	知的	薩摩川内市
	彌 榮 勇 希	知的	南薩養護学校
	今 吉 圭 三	知的	鹿児島市
	西 智 史	知的	鹿児島市
	樋 高 幸 男	知的	南九州市
	宮之原 誓 弥	知的	いちき串木野市
	都 健 太	知的	鹿児島市
	有 馬 佳 苗	知的	鹿児島市
	園 田 美 由	知的	牧之原養護学校
	池 田 悠 華	知的	鹿屋市
	水 泳	小 野 奏 人	肢体
芝 崎 楽		肢体	鹿児島市
満 千 恵		肢体	鹿児島市
渡 邊 力 也		知的	鹿児島城西高校
前 村 周 宥		知的	鹿児島市
焼 山 志 穂		知的	串木野養護学校
アーチエリー	竹 下 明 希	聴覚	鹿児島市
卓 球	村 田 康 司	肢体	瀬戸内町
	隆 良 人	聴覚	瀬戸内町
	外 園 健 次	視覚	肝付町
	中 宮 恵 子	視覚	南さつま市
	鈴 木 公 崇	知的	志布志市
	末 吉 航 大	知的	鹿児島城西高校
	木 下 美 鈴	知的	鹿児島市
	前 田 広 保	精神	鹿屋市
	内 孝 一	精神	鹿児島市
	横 山 ひとみ	精神	鹿屋市
フライングディスク	持 留 慎 吾	肢体	志布志市
	花 岡 利 博	聴覚	指宿市

競 技	氏 名	障害区分	所 属
フライングディスク	満 尾 次 治	聴覚	鹿児島市
	堂 園 靖	肢体	鹿屋市
	大 平 勝 也	知的	出水市
	森 優 生	知的	南薩養護学校
	柳 本 強	知的	薩摩川内市
	福 村 優 美	知的	鹿児島市
	ポッチャ	中 間 五月男	肢体
戸 高 龍 誠		肢体	鹿児島養護学校
松 下 敦 智		肢体	鹿児島養護学校
永 山 つるみ		肢体	鹿児島市
ボウリング		松 木 大 夏	知的
	山 本 宗 一 郎	知的	鹿児島市
	堀 添 史 浩	知的	日置市
	湯之上 聡	知的	曾於市
バレーボール	敷 根 美 保	知的	新葉学園
	村 岡 智 恵	知的	新葉学園
	中 村 遥 香	知的	鹿児島城西高等学校
	高 妻 梨 帆	知的	ダイレックス栗野店
	上 稲 葉 春 香	知的	湯の浦ナーシングホーム
	幸 由 乃	知的	牧之原養護学校
	山 内 佐 知 子	知的	始良市
	大 峯 元 美	知的	ニシムタ始良店
	サッカー	原 田 康 汰	知的
坂ノ上 凌 駒		知的	鹿児島城西高等学校
笹 原 有 世		知的	鹿児島温泉時之栖
宮 崎 瞬 希		知的	鹿児島温泉時之栖
小 才 天 太		知的	鹿児島高等特別支援学校
伊 田 大 晟		知的	障害者就労センターみなよし
福 原 碧 人		知的	九州航空株式会社国分作業所
下 鶴 掛 夢		知的	鹿児島高等特別支援学校
椰 木 夏 樹		知的	鹿児島市
原 良 田 龍 彦		知的	鹿児島温泉時之栖
折 田 慎 典		知的	九州航空株式会社鹿児島営業所
下 之 園 祐 弥		知的	鹿児島高等特別支援学校
林 晃 暉		知的	サンキョーミート
坂 本 絆		知的	鹿児島高等特別支援学校
新 留 春 輝		知的	鹿児島城西高等学校
下 鶴 日 楽		知的	鹿児島養護学校

九州大会県予選二種目を開催

九州身体障害者団体連絡協議会主催の九州大会（ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競技）の県予選が開催されました。ゲートボールは3年振りの大会となります。

第16回鹿児島県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会

グラウンド・ゴルフ大会は、4月26日に鹿児島ふれあいスポーツランド屋内運動場でありました。

11月に本県で開催される九州大会の予選会としてクレイ広場での開催を予定していましたが、雨が予想されたため屋内運動場に変更。各チーム1試合で行いました。試合が始まると、主催県枠を加えた6枠の出場権をかけて20チームが日頃の練習の成果を競い合います。慣れた



雨が予想されたため、会場を屋内運動場に変更（第16回鹿児島県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会）

い砂入り人工芝に苦戦しながらも、「ナイスショット」「惜しい！」など参加者はお互いに声を掛け合いながらプレーを楽しみました。

団体の部は錦江町チームが制し、2位に南九州市Cチーム、3位に串良Aチームが続き入賞。

4位の国分Bチーム、5位の川内Dチーム、6位の南九州市Aチームも九州大会出場権を獲得しました。個人の部では、南九州市Cの門之園恵章さんが優勝。国分Bの堀切裕之さんが2位、錦江町の近川廣美さんが3位に入賞しました。

第39回鹿児島県身体障害者ゲートボール大会

ゲートボール大会は、5月11日に鹿児島ふれあいスポーツランド屋内運動場で実施。エントリが5チームだったため総当り戦（各チーム4試合）で行いました。入賞常連チーム同士の戦いは白熱し、会場は大盛況。優勝は西之表Aチーム、準優勝に想定外チーム、3位は西之表Bチームという結果でした。

九州大会に向けて

第36回九州身体障害者ゲートボール大会（みやぎ大会）は9月16日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、中止となりました。

第15回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会は、11月11日に鹿児島ふれあいスポーツランドで開催されます。出場される6チームの皆さん、頑張ってください。

令和4年度日身会長表彰に

桑原 祐示氏

この度、桑原祐示氏（元阿久根市身体障害者協会会長）が、長年にわたり身体障害者の福祉の向上に尽力された功績を称えられ、日身連会長表彰を受賞されました。心よりお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍とご健康をお祈り申し上げます。



表彰状を手にする桑原氏（右）と代表表彰を行った県身障協藤田会長（左）

充実のアクセシビリティWindows11 パソコンボランティア研修会

当協会では、パソコンやスマホ操作でお困りの外出困難な障害をお持ちの方を対象に「パソコンボランティア」を派遣しています。現在、当協会の養成プログラムを終了した9名がボランティアに登録。県内で活躍しています。ボランティアの資質を向上する目的で6月30日、4名のボランティアが参加し研修会が開催されました。

テーマは「LINEビデオ通話やWindows11の紹介」。鹿児島頭脳センター平原健一氏が講師をつとめました。冒頭に紹介されたのは、携帯電話のLINEアプリを使った無料ビデオ通話。コロナ禍において身近にコミュニケーションがとれる方法として、ボランティアサポートにも生かせるのではないかと、期待が持てるツールでした。

昨年10月にリリースされた新OS（パソコンの基本ソフト）Windows11の紹介は、障害のある人でも利用できる「アクセシビリティ」の充実にスポットが当てられました。画面の音声読み上げや音声入力などの機能が「アクセシビリティ」という項目に統合され、すぐに接続できるようになった動画を交えて紹介。今まで以上に誰もがより快適に利用できるようになることが理解でき、今後のサポートに即活用出来る内容でした。

二時間の講義はとても有意義で、受講者に新たな学びと気付きを与えてくれました。

パソコンやスマホでお困りごとはないですか？

相談料：無料／対象：鹿児島県内の障害者手帳・難病受給者証をお持ちの方
相談内容：パソコン・スマホ操作方法のサポート
問い合わせ先：鹿児島県身体障害者福祉協会
TEL.099-228-6271